

平成23年度 特別会

公共下水道事業特別会計

公共下水道事業特別会計

公共下水道事業特別会計の歳入及び歳出決算額の状況
(千円)

項目	本年度	対前年度増減額
歳入決算額	742,010	△33,782
歳出決算額	734,030	△29,097
差引残額	7,980	

審議内容

下水道接続は165世帯増加し、接続率44%、整備率は37.3%となっている。接続率の向上に向けて、役員職員世帯などにも極力啓蒙することを求めて認定する。



土地区画整理事業特別会計

土地区画整理事業特別会計の歳入及び歳出決算額の状況
(千円)

項目	本年度	対前年度増減額
歳入決算額	571,354	△434,172
歳出決算額	432,968	△398,189
差引残額	138,386	

審議内容

上原棚原土地区画整理事業は付留地処分2件を残すのみで工事は全て完了し、本換地に向けて準備作業を進めているとのこと。西原西地区土地区画整理事業は支出済額4億3,296万8千円、繰越明許費は4億4,521万4千円で主なもの企業建物の補償となっている。事業進行の重要課題として区画整理地区内における沖縄電力の送電線鉄塔と徳佐田川の移設工事が示された。

水道事業

(千円)

事業収益	839,102
事業費用	776,663
当初純利益	62,439

審議内容

近年4ケタの純利益を維持し、積立金約13億4千万円を確保し、健全経営を持続していることを評価する。



計決算 認定!

文教厚生常任委員会

(金額は四捨五入しています)

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の歳入及び歳出決算額の状況
(千円)

項目	本年度	対前年度増減額
歳入決算額	4,225,898	35,626
歳出決算額	4,968,014	115,034
差引残額	△742,116	

審議内容

歳入の国民健康保険税の不納欠損額について、前年度に比べて2,290万3,393円増加しているのは、徴収を強化するため年度途中での9月補正で人材派遣を活用し、徴収率が92.49%から93.18%と向上しているが、平成6年度から平成17年度分を不納処分したためである。

介護保険特別会計

介護保険特別会計の歳入及び歳出決算額の状況
(千円)

項目	本年度	対前年度増減額
歳入決算額	1,635,885	40,691
歳出決算額	1,576,027	27,085
差引残額	59,858	

審議内容

歳入について、保険料の不納欠損額は562万8,100円(252人)。収入未済額は1,582万5,160円で前年度より255万7,760円減っている。



後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の歳入及び歳出決算額の状況
(千円)

項目	本年度	対前年度増減額
歳入決算額	176,560	13,535
歳出決算額	171,249	11,765
差引残額	5,311	

審議内容

歳入について、保険料の調定額1億1,301万6,922円、収入済額1億989万2,964円、不納欠損額16万4,276円、収入未済額415万5,679円となっている。

